

# 議だより 会 軽井沢

No.148

令和7年

9月

会 議

P2 ~ P7 決算審査

P8 ~ P14 一般質問

P15 委員会レポート・補正予算

P16 議決結果

P17 議会Q&A



まちの未来は私たちに任せて  
～消防団ふれあいフェスティバル～

# 令和6年度 決算審査

歳入  
総額

306億8,287万円

歳出  
総額

285億7,286万円

決算審査

## 各会計の決算状況

	歳入	歳出	差引残額
一般会計	207億6,007万円	192億788万円	15億5,219万円
特別会計			
国民健康保険事業勘定	25億1,105万円	24億5,996万円	5,109万円
駐車場	5億801万円	4億3,102万円	7,699万円
介護保険	19億7,857万円	17億9,615万円	1億8,242万円
後期高齢者医療	5億2,358万円	5億277万円	2,081万円
小計	262億8,128万円	243億9,778万円	18億8,350万円
企業会計（収益的収支：税込）			
水道事業	7億9,840万円	6億660万円	1億9,180万円
下水道事業	8億7,713万円	7億6,053万円	1億1,660万円
病院事業	27億2,606万円	28億795万円	△8,189万円
合計	306億8,287万円	285億7,286万円	21億1,001万円

※表中の金額は、原則として万円単位未満を四捨五入としましたが、端数調整の都合上これによらないものもあります。

決算審査は、予算が適正に執行されたのか、事業の成果は確実に上がっているのか、改善すべきことはなにか等の視点から、住民を代表して行政効果を評価する重要な役割があります。  
予算決算常任委員会では、9月10日・11日・12日・16日の4日間にわたり、町側に説明を求め、税金がどのように使われたかを審査しました。



熊野皇大神社 太々神楽

総合政策課

軽井沢ゆづり餅の集い

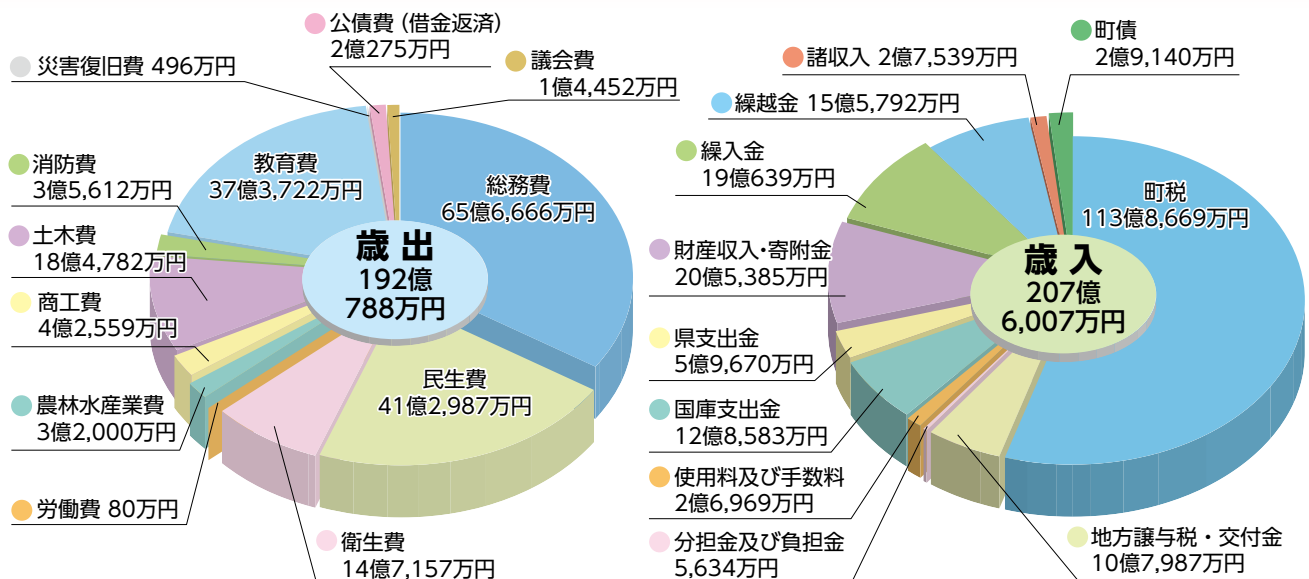
506万円

万円未満は四捨五入

**問** 別荘住民と町民との交流という事業だが、その場面をつくることのできたのか、効果があったのか。

**答** 初めて会う方は話じつらいということもあり、直接の交流は不足していると感じる。町の無形民俗文化財である追分節と熊野皇大神社太々神楽を見て共感するという意味で間接的な交流ができたと考えている。今後別荘所有者も一緒に体験型で交流ができるよう見直しする予定。

# 一般会計決算内訳



決算審査

**情報推進課**  
町ホームページのリニューアル効果は1680万円

**問** 当初予算3千万円のところで、費用を削減できたのは良かったが、予定していた機能や効果は得られたか。

**答** アクセス数がかなり増加し開始半年としては十分達成している。機能もAIによる関連記事自動表示やSNS連動、2次元コード生成、24時間365日連絡体制など改善された。終了したイベントや補助金ページなども参考になるので、古い情報も削除しないなどについて検証はしたか。

**答** 今後内容を精査し是正すべき所は是正する。一定のルール決めをやっていきたい。

情報推進課

町ホームページのリニューアル効果は1680万円

一口メモ

AI OCR効果は53万円

53万円

**問** どんな場面で役に立ったか。

**答** インフルエンザ予防接種券の文字読み込みで使用。通常より26時間の業務短縮ができた。

環境課

土地利用協賛書台帳データ化

3465万円

**問** データ化の過程で事前協議を経ないで事業を行っている案件は見つかったか。

**答** 2件見つかった。土地の所有者に土地利用行為の続きを踏むように通知をしている。

民泊の対応

**問** 民泊事業者への対応は。

**答** 住宅宿泊事業法に



民泊施設宿泊者による騒音トラブル事例もある

基づく届出による民泊は確認されている。町は民泊を認めていないが長野県で届出を受理している。民泊が行えない5、7、8、9月に営業している案件については県が訪問する際に町も同行し、営業を控えていただきたいというお願いをしている。(関連記事P.13)

高額な電気自動車に補助金が必要? 572万円

572万円

**問** 電気自動車(EV)は町民の生活車両というよりは高価格帯が多いのでは。補助実績のある車種の傾向は。

**答** 高額な外国車が非常に多い。

**問** 補助の恩恵を受ける方が一部に偏っていないか懸念。今後コンパクトEVのみに補助するなど条件変更の考えは。

**答** この補助金は8年度で終了する予定。その後は水素自動車なども視野に入れ状況に応じて検討していきたい。

一口メモ

AI OCRとは…AI(人工知能)を活用して、写真やスキャン画像から文字を読み取る技術で、紙の情報をデジタル化します。

保健福祉課

予防接種健康被害  
給付金は

64万円

予防接種健康被害救済制度の6年度未累計の認定件数は、新型コロナワクチン以外は全国で3786件であるのに対し、新型コロナワクチンは9031件のばりました。(厚労省資料)

**問** 新型コロナウィルス予防接種健康被害給付金の内容は。

**答** 2人に給付し、内容は医療費と手当金。

児童発達支援事業  
（なないろ軽井沢）

3698万円

**問** 支援を通じて得ることのできた成果は。また運営して見えてきた課題は。

車いすの児童も車いすから降りて安全に乗ることが出来ます



インクルーシブ遊具

**答** なないろ軽井沢は保健師やスクールサポーター、社会福祉士

がおり支援している。またその他にも各保育園・幼稚園等を巡回し、心配な児童の様子を確認や日頃からの関わり方・接し方アドバイスなどを行っている。その中で、何らかの支援

一口メモ

の必要なグレーゾーン  
の児童とその保護者に対する支援が課題である。

**問** 児童発達支援センターの大型ブランコは

インクルーシブ遊具か、また利用者の反応は。

**答** 大型ブランコと砂場はどちらもインクルーシブ遊具。実際に車いすを利用している児童も楽しく使っている様子である。

観光経済課

フランス人を  
呼び込めるか

1098万円

**問** インバウンド推進海外プロモーション委託の詳細は。

**答** 欧米からの誘客をはかるため、初めてフランス・パリでプロモーションを実施した。2月に訪問し、パリ市内で行われた『セボン・ル・ジャポン』という日本の食や観光をPRするイベントに出展した。約4千人の来場者があり、軽井沢を知らないフランスの方が多く、新たな旅行先として広報することができた。SNSを使ったプロモーションとして、フランス人のインフルエンサーが軽井沢に2日間滞在、その模様をインスタグラムで公開してもらった。ア

ジア圏では、タイや台湾にてプロモーションを展開してきた。

**問** 海外でのプロモーションはどのような目的で行ったのか。

**答** 台湾はツアー客の呼び込み。タイは、リピーターの獲得。欧米は、長期滞在してもらいたいという思いから初めて実施した。特にフランスは、平均宿泊

日数が、16・3日というデータに基づき、長期滞在型の観光を目指す中でターゲットとした。

**問** ネット広告の成果

**答** 台湾とタイに向けてYouTube広告を打った。タイは約197万回の再生、台湾は、約57万回再生された。



フランスのイベント

一口メモ

グレーゾーンの児童とは…発達障がい  
の明確な診断はないが、境界域の児童のことです。  
インクルーシブ遊具とは…障がいの有無や年齢に関係なく誰でも遊べる遊具のことです。

## こども教育課

### 教育支援センターの活用は

**問** 教育支援センターの利用者数は。

**答** 総数は小中学生合わせて13人。日によって変動があり、1〜2人、時々6〜7人来ることもある。

**問** 現在、教育支援センターでも中間期末試験を受けられると認識しているが、実際に受験した生徒は何人いたのか。

**答** 中間期末試験は、学校で受けている生徒もいるが、6年度は、2人の生徒が教育支援センターで試験を受けた。

### 軽井沢高校 魅力化は

517万円

**問** 町学習センターの課題は。

**答** 希望者減少が課題である。取り組みのPRを強化していく。

**問** 高校魅力化支援事業の成果は。

**答** 6年度から地域連

携室を設け、高校魅力化専門員として職員を新たに配置。デュアル

実習などを通じて、卒業後の進路の方向性をより具体的に見いだす支援ができた。

**問** 高校授業の伴走支援の効果は。

**答** 一人一人の探究に対する向上心につながることができた。



町内企業でデュアル実習(就業体験)

### 食育のあり方は

一口メモ

**問** 保育園の副食(おやつ)については添加物や糖分が多いなど心配する声があったが、全部手作りでも市販のものはないのか。

**答** 全て手作りではなく、市販のものも月2、3回提供している。

**問** 食品物価指数が上昇し、原材料費も上がった中で、小中学校給食費は予算内に収まっているが、質をどのように維持したのか。

**答** 予算に不足が出れば補正を組むが、食の質を落とさず提供できるように業者とも協議をしながら管理栄養士が配慮して進めている。

### ICT教育 進捗は

一口メモ

**問** 校務のDX化、先進的活用の補助に関してGIGAスクールサポーターの果たした役割は。

**答** 機器の保守や年次更新等複雑な作業に対応してもらった。先進的活用として、教員の声を生かすシステムをエクスセルで構築した。

**問** 小中学校の授業でどのくらいタブレットが活用されたのか。

**答** 使用時間の統計はとっていない。基本的に全教科で必要に応じて使っている。

**問** 教員間での活用格差は縮まっているか。

**答** 得意不得意はあり、実際に差は生じているが、研究部会等開いて研究を重ねている。

**問** タブレットの使用継続により学力が落ちるとの懸念から使用抑

制の動きが海外であるが、それについて検証はしているか。

**答** ICT教育研究会では専門家からデジタリが全てではないとの指摘も出ており、関係者間で共有している。並行して紙媒体も含めたバランスのよい使い方を研究している。

### 教育推進アドバ イザーの役割は

120万円

**問** アドバイス内容は。

**答** オープンドアスクール開設に向けて、学びの多様化学校・夜間中学について会議開催や全国の専門家の招集、県との連携等に対して助言をいただいている。オンライン会議も含め、週一回は打ち合わせ等をしている。

一口メモ

デュアル実習とは…生徒が授業と並行して地域の企業や施設で、年間を通して定期的に就業体験を行う独自の取り組みです。

**病児病後児保育は**

1007万円

**問** 登録者数が30人となるなど前年度から数字が増加しているが要因は。

**答** 町ホームページやSNS、保育園等で周知を図った。また委託先のほっちのロッジで転入者が受診した際にも案内を行った。

**軽井沢病院関連**

**コンサルティングの成果は**

2999万円

軽井沢病院では、経営改善支援を、コンサルティング会社に委託しています。

**問** 経営改善の効果は、  
**答** 公営病院のため、給与費比率が90%以上



ほっちのロッジの保育室

あり、ここに手を入れない限り抜本的な改革ができないのが現実。6年度は結果的には目に見えた改善は見られなかった。だが、7年度は病棟再編などの効果も出ており、半年経つので金額的改善効果が示せる予定。赤字改善のみに主眼を置かず、不採算部門を切り捨てず住民の満足度を落とさずに経営改善できる方法を進めている。

**問** 患者満足度とは具体的に何を指し、その向上に向けた道筋とは。

**答** 受診のしやすさ・救急対応・専門科目の維持が患者満足度に重要と考える。軽井沢病院では待ち時間や看護師対応などをアンケート調査しており、現状8割以上が満足している。

**問** 軽井沢病院を選択しない方へのアンケートの実施は。

**答** 重要だと思うのでどのように把握するか考えたい。

**問** 広報で公表されたアンケート結果は好評な点のみであった。一般的に、優良企業は顧客の苦情を自ら公開し改善へと繋げる。今後方法を見直す考えは。

**答** 広報の方法について改めて検討したい。

**問** 効果的な提言を得るために、コンサルティング会社には赤字改善だけでなく、町の枠を超えた抜本的な改善策を自由に検討するよう依頼しているのか。

**答** 当初、コンサルティング会社と町側で、公設民営化のような抜本的な検討も行った。しかし、現在はこの企業会計管理者病院という現在の体制のまま改善ができるように進めている。

**システムを一体化すればミスも減るのでは**

**問** 固定資産台帳と決算書の関連性が見えづらいが。

**答** 固定資産の減価償却は専用画面で登録した数値を出力してから仕訳している。リース資産は固定資産台帳とリース資産台帳の2つそれぞれに登録しないと計算ができないため一部整合性が取れない部分もあるが、固定資産明細書の数値は一致している。

**問** 今の運用は手間がかかるし、誤りも生じやすい。一体化したシステムに変更する予定は。

**答** 現在のシステムは町の一般会計と一部連動しているが、最近、開発元から「今後連動できなくなる可能性がある」との説明を受けているため、将来的に

はシステムの見直しや変更も検討していく必要があると考える。

**寄附された絵画等の記載は**

**問** 寄附された絵画や書や写真330万円は決算書のどこに記載されているのか。

**答** 台帳の器械備品の科目に整理し、当年度増加額に含まれている。

**正確な利用者の分析は**

**問** 町資料によると病院の利用割合は70%で、患者数は減っていない印象がある。他病院のように人口比の利用者分析が必要では。

**答** 町民の利用状況を正確に把握するため、統計的なデータ収集を行いたい。

住民の皆さんに  
聞いてみました

# こんなところに使われました

決算審査



**ホームページ構築作業委託**  
1680万円

時々変わる風景映像もあり視覚的に新鮮です。新着情報だけでなく前情報、各部署の情報も見やすくなっていると感じました。(70代住民)



**自動体外式除細動器 (AED)  
屋外収納ボックス・設置工事**  
2299万円

公民館分館の外付AEDは、**A** えいっと勇気を出して **E** いつでも、誰でも **D** できるから安心 (70代住民)

**自然保護対策要綱啓発関連**



446万円

動画での説明は新しい試みで良い。植栽により樹木等が育つ様子など、動画でしか表現できな部分もお客様に説明をしやすくなった。(60代不動産業)

**ライドシェア&GOアプリ  
タクシー供給強化プロジェクト**



1087万円

GOアプリが利用可能になったことで、これまでよりもタクシーを手配しやすくなり、特に夜間の待ち時間も大幅に短縮されて、現状満足しています。(40代住民)

さまざまな角度から審査し、以下の意見を付して決算を認定しました。

## 意見

財政状況は引き続き極めて良好であり、安定した財政基盤のもと、健全かつ計画的な行政運営が着実に行われていることを評価する。また、主要施策も適切に執行され、町民福祉の向上や町の将来を見据えた投資が進められた。

令和6年度決算では、前年度決算審査意見で指摘した事項が十分に反映されておらず、特に指定管理施設における町と施設間の情報共有を含む連携不足が改めて確認された。今後につながる具体的な体制の構築が求められる。

病院事業会計では、正確性と効率化の観点からシステムの刷新に向けた調査研究が急務である。財務やITに関する外部コンサルの活用や将来的な内製化を視野に入れ、町のDX推進計画に位置づけるべきである。

教育分野では、GIGAスクールサポーターはAI活用や探究型学習支援など、教育の質向上に資する活用が望まれる。軽井沢高校に設置されている町学習センターでは、塾生減少の原因分析や成果指標の明確化が不十分であり、改善策の提示が求められる。

様々な施策を実行するにあたり、利用実績等の根拠に基づく政策立案を行うとともに外部人材の専門的知見の有効活用が求められる。事業実施後には検証を適切に行い事業効果や改善内容の把握に努め、次年度の成果説明書等に定型的な表現ではなく具体的に記載するなどの可視化と公開を徹底されることを望む。

# 一般質問

町への提言！



日本2位の実力のジャグリングで  
踊るボールに心もオドル  
～ジャパンジャグリングフェスティバル準優勝の小緑さん～

一般質問

1日目 9月1日(月)

2日目 9月2日(火)

## 一般質問

小山 裕嗣 (9ページ)

- 町費で正規教員を雇用する考えは
- 教育魅力化専門員の配置拡充は
- スクールコラボファンド導入の考えは
- 放課後児童教室での昼食提供の可能性は

眞島 聡子 (10ページ)

- 子どもと周囲の大人が暴力防止研修を受ける意義は
- 8年度から始まる「こども誰でも通園制度」の詳細は

金山 のぞみ (11ページ)

- 誰にとっても歩きやすい歩行空間・歩道の整備状況は

小林 天馬 (12ページ)

- 電子回覧板を起点とした地域情報共有と区活動活性化について
- 住民の声を活かすDX施策と広報・情報管理の進捗状況について
- 行政手続きのオンライン化の進捗状況について

一般質問は一問一答方式で1時間以内となっています。

内容は要約して掲載しています。

一般質問の様子は議会中継サイトや会議録検索システムからご覧いただけます。

## 一般質問

中澤 睦夫 (13ページ)

- 苦情がある「民泊」への対応は
- クマ被害防止のため、補助金を活用できないか

寺田 和佳子 (14ページ)

- 病院が訂正した5年度決算書が、なぜ公表されないのか
- 通級指導教室の効果と検証は



軽井沢町議会 🔍 検索



こやま ひろつく  
**小山 裕嗣** 議員

# 町費で正規教員を雇用する 考えは

## 教育長

町独自の小・中学校講師という職種の準備を進めている

**問** 教育魅力化推進の観点から、正規教員を町費で雇用する考えは。

**教育長** 正規教員を町費で雇用する考えはないが、新たな町独自の小・中学校講師という職種を設けるよう現在準備を進めている。給与面においても県講師並みの給与条件とするなど待遇改善にも取り組み、各学校における教員不足解消に向け柔軟に対応できる体制を、今年度中には整えたい。

## 教育魅力化専門員の配置拡充は

**問** 小・中学校にも指導主事の立場である、教育魅力化専門員を配置することが非常に有効な策ではないかと思うが町の考えは。

**教育長** 現状では、高校に係る業務が多いので、小学校や中学校に係る業務をさらに拡充

する。専門員を増員するのではなく、1人の専門員が、小学校、中学校、高等学校を担当することにより、小・中・高の一貫プログラムの実現や連携をさらに充実させたい。

## 一口メモ スクールコラボファンド導入の考えは

**問** 鎌倉市では、ふるさと納税の仕組みを活用したガバメントクラウドファンディングを、現在行っている各ふるさと納税のポータルサイトとの契約にすでに含まれている。新規プロジェクトの立案があり次第、効果的に寄附申し出がいただけるよう、魅力的な

**財務課長** ガバメントクラウドファンディングは、現在行っている各ふるさと納税のポータルサイトとの契約にすでに含まれている。

新規プロジェクトの立案があり次第、効果的に寄附申し出がいただけるよう、魅力的な

ページづくりなど担当課とすり合わせを行い、目標達成に向け運用したい。

## 放課後児童教室での屋食提供の可能性は

**問** 長期休み期間中、放課後児童教室にて、

保護者から事業者へ弁当注文し、対応する自治体が増えているが、ニーズ調査の考えは。  
**こども教育課長** 保護者へニーズ調査を実施し、希望が高ければ提供できる事業者があるかも踏まえ検討を進めたい。

●ふるさと納税の仕組みを活用したガバメントクラウドファンディング（GCF）を4回実施し、合計で約2,600万円の支援があった

●令和6年4月に「鎌倉スクールコラボファンド活用基金」を設置

●鎌倉スクールコラボファンド+（プラス）は、金融商品の運用益を活用して、持続可能な教育資金を調達する、自治体では日本初の仕組み



鎌倉市が導入している「スクールコラボファンド活用基金」とは



スクールコラボファンドとは…学校が魅力的な人材・組織とのコラボレーションを通じて、子どもたちや教師が新しい時代の到来にドキドキし、自分が将来できそうなことにワクワクする教育を実現するための資金です。

# 子どもと周囲の大人が 暴力防止研修を受ける意義は

## こども教育課長

子どもの権利を社会全体で共有することは重要



ましま さとこ 眞島 聡子 議員

**問** 子ども虐待対応の手引きで、虐待は最も重大な権利侵害で心身の成長や人格形成に深刻に影響し世代間連鎖の恐れもある。こども大綱では、こどもは生まれながらに権利の主体であり権利を理解し助けを求め回復する力を育むため人権教育を推進する、としています。

**答** 子どもと周囲の大人が共通の暴力防止研修を受け、権利を取り戻す方法を学べば、子ども達は安心して大人に相談することができ、すぐに心の手当てができる。受講の意義は、

**こども教育課長** 子どもも権利を社会全体で共有することは重要であるが、一般向けの研修はほとんどなく、担当職員向けに年1〜2回の開催のみである。

**問** 将来世代応援県民会議は研修会に補助を行っている。県と町で補助を行えば多くの団体が研修を開催でき、受講者が増える。補助等を行う考えは。

**生涯学習課長** 町には人権教育推進のため講師予算があり町民等からの要請があれば予算内で全額を負担する。

**問** 各種団体向けの研修も助成対象となるか。

**生涯学習課長** 人権に関わる講演会や講習であれば良いと考える。

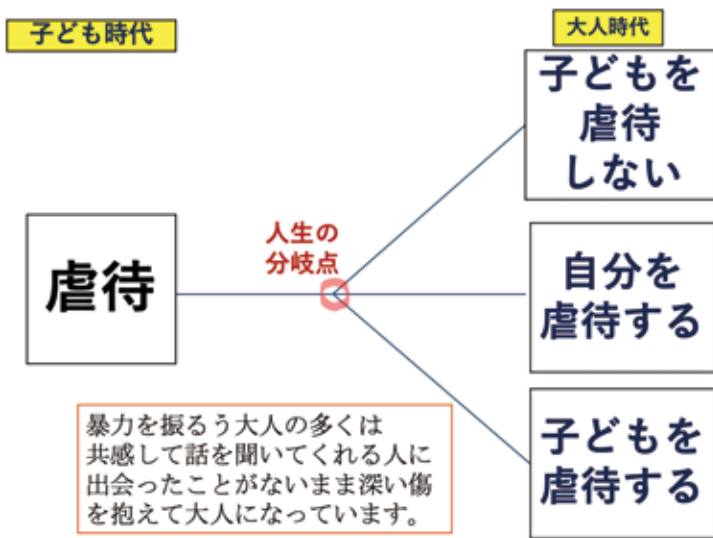
**問** 多くの子ども達に研修を届けるため、町の教育・保育施設等で子どもや教職員、保護者を対象にした研修を行うための町費用負担の検討は。

**こども教育課長** 教育カリキュラム的に新たな研修等を盛り込むことは難しい。学校と年間計画を立て必要な研修等を見極めて進める。

一口メモ  
8年度から始まる「こども誰でも通園制度」の詳細は

**問** 実施施設と内容は、こども教育課長 中保育園で空き定員枠を活用し余裕活用型を実施予定。説明会を開催し

私立園でも実施できるようにする。特別な配慮が必要な子どもへの対応は子ども・保護者面談や関係機関と連携し受入れを進める。保健福祉課と連携し周知や相談体制を整備する。



子どもの心を救う分岐点は、苦悩に寄り添う周囲の大人が存在

一口メモ

こども誰でも通園制度とは…3歳未満の未就園児が保護者の就労状況に関係なく保育施設を利用できる制度で、園活動や保育士との関わりを通じ、相談の機会や、支援が必要な児童の早期発見につながる事が期待されます。



かな やま  
**金山のぞみ** 議員

## 誰にとっても歩きやすい 歩行空間・歩道の整備状況は

### 地域整備課長

国や県にも段差の解消や舗装補修を継続的に要望しているが、費用が不足していると回答があった

**問** 歩道の整備状況は。

**地域整備課長** 町道は、車道の舗装補修の際に、歩道の補修も併せて実施し、歩行者が安全で快適に通行できるように整備している。国や県には、毎年段差の解消及び舗装補修を継続的に要望している。佐久建設事務所によると緊急等に応じ順次補修工事をしているが、費用が不足しており追加予算を要望中である。

**問** 歩道のさらなる整備について考えは。

**地域整備課長** 既存町道の歩道整備は沿道の土地利用が進んでおり、新たな用地を確保することが困難な状況。

**問** 運転免許証返納後の高齢者の交通手段は。

**住民課長** 主に町内循環バスや鉄道など公共交通機関の利用や家族の送迎、タクシー、福祉輸送サービス、自転車や徒歩などが挙げられる。今年度実態調査を実施したところ、移動手段の確保に不安を感じている方が一定数いたため今後も移動支援策の充実に努める。

**問** 免許返納後も生活の質を保ち、公共交通自体を維持するためにも、公共交通の利用促進が重要だが、今後の啓発活動は。

**住民課長** 交通安全町民大会等で普及啓発したい。現在はホームページにバスの乗り方案内やよく使うダイヤが確認できるよう記入式のマイ時刻表を掲載している。グループマップでも経路検索ができるよう準備中。今後各施策を掲載したチラシ等の作製も進める。

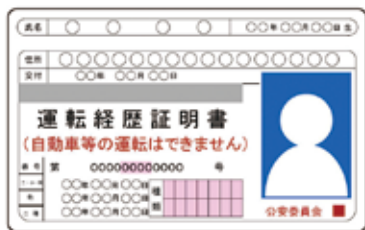
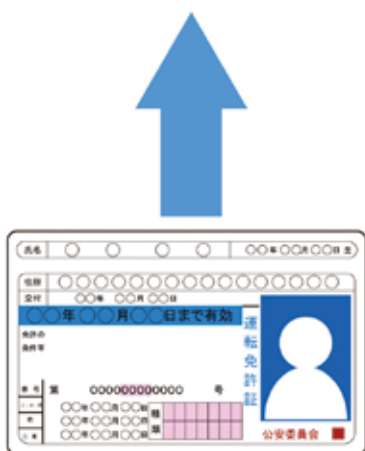
一口メモ

**問** 免許返納後も生活の質を保ち、公共交通自体を維持するためにも、公共交通の利用促進が重要だが、今後の啓発活動は。

**住民課長** 乗り換え補助の予定はないが、高齢ドライバーによる事故の割合が増加傾向にあり、交通事故防止の観点から、すでに所有

の車の安全性を高めるため、自動車急発進防止装置取付費の補助の再開を検討する。

### 運転免許証の自主返納



### 運転経歴証明書の交付

(本人確認書類として利用できます)

町では「運転経歴証明書交付手数料の補助」及び「免許自主返納優待券(1万円分)の交付」を行っています



佐久建設事務所とは…長野県の現地機関です。佐久地域の河川や国・県道、砂防等の整備や維持管理、建築に関わる手続き等を行っています。

# 電子回覧板の検討状況や 今後の予定は

一口メモ

## 情報推進課長

スマホアプリ型で複数事業者の比較検討を進めている。8年度2区で実証実験し指標を定める



こばやし てん ま  
小林 天馬 議員

**問** 町のDX推進計画で、紙の回覧板の役員負担軽減を目的に、回覧板の電子化が明記されています。

**答** 電子回覧板の検討状況や今後の予定は、役員負担軽減効果をどう効果検証するか。

**情報推進課長** スマホアプリ型で複数事業者の比較検討を進めている。8年度2区で実証実験し指標を定める。

**問** デジタルに不慣れた方への配慮・サポートの進捗状況は。

**情報推進課長** 紙回覧板も併用する。出張スマホ教室を年9回、デジタル相談員育成講座を1回実施した。来年度以降も継続する。

**問** 電子回覧板の導入費用について町負担と区負担の割合は。

**情報推進課長** 町から区への依頼事が多いため区の負担がないようにしたい。

**住民の声を引き継ぐには**

**問** 「前の担当に伝えたい要望が新担当に伝わっていない」といった町民の声がある。職員の異動や退職があっても住民の声を引き継ぎ管理できる「住民の声管理システム」の検討の進捗状況についていかがか。

**情報推進課長** 重要と考えている。管理ではなく政策反映のため、ノーコードツールを利用し職員がアプリを0から構築し業務改善を進める点に意義がある。ただ、運用開始まで一定期間を要する。

例：町内の一斉清掃の回覧イメージ



**行政手続きのオンライン化**

**問** 7年度にオンライン化が実現、または実現予定の手続きは何件か。また今後の計画は。

**情報推進課長** 選挙投票状況速報業務、学校給食アレルギー調査の2件を実現。年度内に軽井沢病院患者満足アンケート、私立等小中学校食料費給付金申請業務など5件を想定。DX推進委員が挙げた課題の中で効果が最大化でき横展開できるものを選定した。

**一口メモ** 電子回覧板とは…紙の回覧板をスマホや携帯電話に通知して見られる仕組みです。ノーコードツールとは…専門知識がなくても簡単な操作でアプリや業務ツールを作成できる仕組みです。



なかざわ むつ お  
**中澤 睦夫** 議員

## 苦情がある「民泊」への対応は

### 環境課長

県と情報を共有し指導を続ける



サウナが併設されている民泊施設もある



キーボックスがある事実上の民泊施設

**問** 特定の土地利用行為は、町との事前協議が義務付けられているが、事前協議がされていない事例があり近隣住民からの苦情で発覚することが多い。最初の対応の部署はどこか。

**環境課長** 環境課の自然保護対策係が最初の対応窓口となる。県の景観条例や建築基準法違反については、県や役場内の部署と情報共有し対応する。

**問** 当町では認められない民泊だが別荘の活用をうたう業者がいる。サウナ、水風呂、バーベキュー施設を設置して夜遅くまで騒ぐ事例もある。改正される条例等で対応するのか。

**環境課長** 夜遅くまで騒ぐなどの苦情に対しては、町の善良なる風俗を維持するための要綱に基づき指導をしているが、今回の町自然保護対策要綱等の改正

で施設内に従事者等の駐在を規定した。

**問** 業者の行動を見ると、キーボックスがあり不特定多数の客が利用している。世間では民泊だが、是正する対応が必要ではないか。

**環境課長** 住宅宿泊事業法による民泊施設については町内全域で認めていないため、引き続き協力を要請する。実施されている民泊も県と情報を共有し苦情

については事業者に指導を続けていきたい。

**問** 事業者は町との調整後に、近隣説明をするが、すでに町の許可を得ているような説明をされると意見を述べづらいのでは。

**環境課長** 町は近隣説明前に事業者と事前指導を必要の基準が守られない行為を防ぐ。説明文書内容も確認する。町の許可を得ているとの内容は文書に記載されず、計画への質問等を求めている。

**問** 発地地域の町道でも発信機がないクマが確認された。助成金を利用して民有地の茂みを刈りはらう対策は。

**環境課長** 新たに国補助金が拡充された。活用に向け県と協議する。

**クマ被害防止のため補助金を活用できない**



特定の土地利用行為とは…「軽井沢町の自然保護のための土地利用行為の手続等に関する条例」等に規定されている行為です。



# 委員会レポート 庁舎改築周辺 整備事業検討 特別委員会

町よりワークショップの結果や、職員向け追加説明会の状況、更新されたブロックプランの説明があり協議しました。

## 職員の休憩スペースがない！

推進委員より議会エリアの大きさが適切なのか、職員休憩室が少ない課題もあるので見直しの余地はないかと質問を受け議論しました。

**問** 議会エリアで削れる所は削っていきけるよう議会で議論していいか。

**答** そのように検討いただけると助かる。

**問** 職員の昼食時に会議室を開放するなどは意見が出たか。

**答** お昼を通して使っている会議室もある別の場所を取れば一番良い。元々町民との共有スペースを検討していたが「それだと休めない」という意見が多かった。

## 「一番のユーザー」町職員を大事に

**問** 面積縮小も大事だが、禍根を残さないように十分検討して必要なものは作っていく方が良いと思うがどうか。

**答** 仰る通りで面積削減だけが目的になってはいけない。一番施設を使うのは職員なので、職員を大事にしっかり検討する。

## 太陽光パネルによる景観阻害はないか

駐車場屋根の一部に太陽光パネルが設置される予定です。

**問** 太陽光パネルは浅間山の眺望景観を阻害しないか。シミュレーション画像で示してほしいかがか。

**答** 今後イメージ図をお示ししたい。

## フリーアドレスの移行問題はないか

フリーアドレスに



模型もできて具体化進む

職員が馴染んでいけるのか、段階的移行を検討しているか。

**答** 確かに不安は出ている。新庁舎からいきなりやるのは無理だろうということで、段階的にできるか検討している。

**問** フリーアドレスを検討していた二セコ町庁舎では、来庁者が「職員がどこにいるかわからない」など混乱がありやめたとのこと。その点はいかがか。

**答** 良い点悪い点見極めながら検討する。

# 修正 予算

## ファミリーサポート センター事業補助

34万円  
生後6カ月から12歳までの子どもの一時預かり制度です。

**問** 提供会員の時間単価は、最低賃金を意識した方がよいのではないか。

**答** 提供会員には、依頼員からの平日600円に加え町の補助が500円なので合計1100円。休日については、依頼員から700円、町の補助が500円なので1200円。最低賃金をしっかりと見定めて運営している。依頼員、提供会員双方にとってメリットとなっている。



**問** 事業補助が増額されているが、利用件数の増加が要因か。預かる提供会員が少なく、預けたいが預けられないという課題があった需要と供給のバランスの改善は。

**答** 子どもの依頼会員、提供会員とも昨年度に比べ増えている。提供会員は2名増えた。随時募集をかけて需要と供給のバランスをとる。

# 9月定例会 議決結果をお知らせします

全会一致で原案可決・認定・同意された議案等

議案番号等	議案名
議案第57号	軽井沢町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第58号	軽井沢町議会議員及び軽井沢町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について
議案第59号	令和7年度町単町道鶴溜線道路改良無電柱化工事請負契約の締結について
議案第60号	令和6年度町単西部小学校東教室棟他建設工事変更請負契約の締結について
議案第61号	町道の廃止について
議案第62号	令和7年度軽井沢町一般会計補正予算(第7号)
議案第63号	令和7年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)
議案第64号	令和7年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第2号)
議案第65号	令和7年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第66号	令和7年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第67号	令和6年度軽井沢町水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第68号	令和6年度軽井沢町下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第69号	令和7年度軽井沢町一般会計補正予算(第8号)
認定第1号	令和6年度軽井沢町各会計歳入歳出決算の認定について
同意第8号	教育委員会委員の任命について

## 意見の分かれた議案等

議案番号等	議案名
認定第2号	令和6年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計決算の認定について
同意第7号	教育長の任命について

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
	金山のぞみ	小林天馬	小山裕嗣	眞島聡子	福本修	中澤睦夫	押金洋仁	寺田和佳子	利根川泰三	遠山隆雄	横須賀桃子	川島さゆり	土屋好生	佐藤幹夫	市村守	佐藤敏明	
認定第2号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	欠席	○	認定(13:1)
同意第7号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議長	○	○	欠席	○	同意(13:1)

(○は賛成、×は反対、議長は採決には加わりません)

## 病院決算への反対討論

### 反対討論

寺田 和佳子

情報公開請求した一覧式資産台帳の帳簿原価と、決算書の固定資産の当年度現在高とに約2億円の差異がある。他にも絵画や書などの寄附資産が病院の決算書にある事業報告書には書かれていない。また以前から不存在の固定資産を6年度で除却しているが、本来であれば過年度処理にすべきものである。

**補足**…病院の会計システムの仕様上、リース資産は固定資産台帳とリース資産台帳のそれぞれに登録します。一覧式資産台帳は、固定資産台帳及びリース資産台帳に登録したものが出力され、決算書の固定資産明細書の当年度末現在高は固定資産台帳のみの数値が反映されています。従って一覧式資産台帳と決算書の当年度末現在高とに差異が生じます。寄附資産は、器械備品に計上していますが、事業報告書にはすべての備品が記載されるわけではありません。固定資産の除却については、現物が存在しないことが判明した時点で除却処理がされており、過年度の決算数値を修正することができないことから、適正な会計処理といえます。(関連記事：6ページ5・6段目)

議決結果

# 町のお金、どう使われた？

軽井沢町の場合

## ～監査と決算審査～

町の予算は、皆さまの税金で成り立っています。その使い方が正しく、そして住民のためになっているかをチェックする仕組みが「監査」と「決算審査」です。でも…この2つ、どう違うの？今回はその違いをわかりやすくご紹介します！

### 監査

監査委員は議会が同意した高潔で、かつ行政運営に優れた識見を持つ人と、議会議員から選ばれます。



監査委員

予算の使い方や事務の執行が「適法か」、「正確か」、「最小の経費で最大の効果をあげているか」をチェックします。



監査委員

必要に応じて、補助金を出している団体などのお金の使い方が適切かをチェックします。

### 決算審査

議長を除く全議員から構成される予算決算常任委員会にて話し合います。数字だけでなく、予算が皆さまの生活にどう影響したかを意識して審査しています。問題点を指摘し、将来に反映させるように審査します。



議員

町のお金の使い方は、皆さまの暮らしに直結しています。

議会では監査と決算審査を通じて、皆さまの税金が正しく、そして有効に使われているかをしっかりチェックしています。ぜひ、議会の活動にもご注目ください！

あなたの写真で  
議会だよりの表紙などを  
飾ってみませんか

# 議会で使用する写真を 募集します！

～風景や街角スナップ、生き物など  
ジャンルは問いません～

デジタルデータ  
(複数応募可)

軽井沢町内で撮影した未発表作品に限ります  
(人物や著作物の場合は掲載許可が必要です)

- 著作権・二次利用許諾要件等を遵守してください
- ご応募いただくデータは記録媒体で提出願います
- 採用した場合、お名前の掲載をお願いすることがあります
- 議会だより以外でもホームページなどで使用することがあります

詳しくは議会事務局まで ☎0267-45-8910



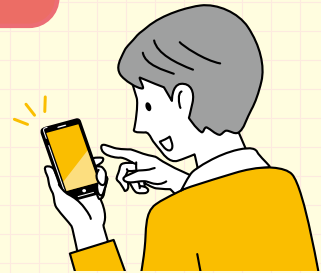
## あなたのご意見をお聞かせください！

議会だよりアンケート実施中

より良い議会だより作成のため、アンケート  
を実施しております。  
右の二次元コードを読み取りの上、ご協力  
をお願いいたします。



1分で簡単



回答期限：11月末日

## 請願・陳情の お知らせ

12月会議で取り扱う請願・陳情の提出期限は、11月17日(月)です。  
期限後に提出された請願・陳情については、翌定例月会議(3月)での取り扱いと  
なりますので、あらかじめご了承ください。またメールでも提出できます。

発行/令和7年10月25日  
軽井沢町議会  
長野県北佐久郡軽井沢町  
〒389-0192  
☎ 0267 (45) 8910

電子メール/  
gikai@town.karuizawa.nagano.jp  
編集/広報広聴常任委員会

軽井沢町議会  
公式ホームページ



印刷/中澤印刷株式会社  
☎ 0268-22-0126

議 員 長  
副 員 長  
委 員  
委 員

(小林天馬)  
川島さゆり  
福本 修  
金山のぞみ  
小林 天馬  
小山 裕嗣  
眞島 聡子  
中澤 睦夫  
押金 洋仁  
寺田 佳子

委員会とは2年に1度改選が  
ありますが、改選後も引き続き広  
報広聴常任委員に任命いただき  
ました。議会だよりの編集過程  
では、生成AIも活用しなが  
ら文面や一言「コメント」、画像な  
ども作成しておりますが、や  
はり最後は人が大事。8名の  
委員により「この文面を載せる  
べきか?」「この表現はどうな  
のか?」などを議論しながら記  
事を編集・選定しています。今  
後もAIに任せるだけでなく、  
議会もデジタル×人のベスト  
ミックスが大切であることを、  
この編集過程でも実感していま  
す。さらに、議会だよりを中心  
に、公式LINEや将来的な  
オンラインでの意見受付など  
も検討しながら、町民の皆さま  
に情報を届けやすく、また声を  
受け取りやすい議会を目指して  
取り組んでまいります。

編集後記



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用  
再生紙を使用しています。  
植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。